

準備教育モデル・コア・カリキュラム

— 教育内容ガイドライン —

罟紡

平成 13 年 3 月

1 医学・歯学教育における教養教育の意義

目 次

1 物理現象と物質の科学

(11) 物質界の基本法則

【原子・分子の概念】

到達目標

- 1) 原子量の定義を説明できる。
- 2) 放射性同位元素を説明できる。
- 3) 分子と分子量を説明できる。
- 4) モルとアボガドロ定数の定義とその意義を説明できる。

【元素の周期律】

到達目標

- 1) 電子の配置から周期律を説明できら親かテ饗萩逼ジ硯 1) 稔哉律マ雪綬ろ莨桴げ仁西原翠罌毳栖┘鈔榛船陰性度鈔で笄軀化

【化学結合の種類】

cal

- 1) 力（ベクトル量）の合成と分解ができる。
- 2) 慣性の法則を理解し、その法則が成り立つ現象を例示できる。
- 3) 力と加速度の間に比例関係があることを説明できる。
- 4) 物体の運動を運動方程式で記述することができる。
- 5) 作用・反作用の法則を説明できる。

【仕事とエネルギー】

到達目標

【電流と磁場】

到達目標

- 1) オームの法則を説明できる。

【細胞周期】

